

尼崎市立大庄北中学校

令和4年度 学校経営方針

《校訓》 自律 協調 自愛

基本方針

《学校教育目標》

- 自ら学び、自他の生命を大切にする生徒の育成
- 社会に貢献できる生徒の育成

《めざす生徒像》

- 意欲高くものごとくに打ち込める生徒
- 建設的な意見を持つことのできる生徒
- 礼節を重んじ、時・場所・場合に合わせた行動や言動のできる生徒

《めざす教師像》

- 変化 (Change)、挑戦 (Challenge)、創造 (Creation) の精神を重んじる教師 <向上力>
- 生徒の成長や進歩を共に喜ぶ教師 <共感力>

《学校経営の方針》

- 社会で通用する「人づくり」
 - ・全ての教育活動を通して、生徒の「キャリア発達」を促す学校経営をめざす。
 - ・生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、基盤となる能力や態度を育てる。
 - ・保護者・地域との連携を密にして生徒を育てていく視点を持つ。

安全・安心な学校生活の創造

4 生徒指導・生徒支援・不登校対策等の充実

- 共通認識
[組織対応を行うとともに、生徒に対して、今日一日の生活を納得させて帰宅させる]
- 生徒理解に基づいた生徒指導の推進
- 生徒の居場所づくりの推進 (関係機関や地域との連携を含む)
- S S W、S Cとの連携強化、関係機関や、地域 (子ども食堂等)との連携推進

生きる力を育む教育の推進

1 【知】確かな学力の育成

研究テーマ「主体的に学習できる“課題”の工夫」

- (1) 「授業デザイン 3つ視点」の取り組みを通じた「主体的・対話的で深い学び」の充実
 - 「課題・めあて」と「ふりかえり・まとめ」が一点で結ばれた授業構成の立案
 - グループ・ペアによるコラボタイムの実施 (コラボタイムの実施方法の統一)
- (2) 教員の授業力向上
 - 計画的・効率的な研修の実施 (研究授業、互観研修、先進校視察等)
 - 「授業デザイン 3つ視点」の推進 (協働的探究学習)
 - コグトレの実施と振り返りの実施
 - ICT機器の授業での活用促進
- (3) 学習習慣の確立
 - 宿題・課題の教科横断的な計画による実施、ICT機器の活用促進
- (4) 図書館教育との連携
 - 図書室の開館時間帯の検討

2 【徳】豊かな心の育成

- (1) 道德教育の推進
 - 「道德科の教科書」(29h)及び「心かがやく」(6h)における本校での実践事例を積み上げ
- (2) 総合的な学習の時間
 - 統一テーマ「キャリア教育の推進」

3 【体】健やかな身体の育成

- (1) 保健体育の充実
 - リズムジャンプの実施、体育大会等の実施方法の検討、薬物乱用防止教室等の実施
 - 歯科講演会・心肺蘇生研修等の実施 自転車安全教室の実施
- (2) 食育の取組
 - 中学校給食の定着

《尼崎市教育振興基本計画》

目標や希望を持ち生涯を意欲的に生きぬくことができる人人の気持ちや立場を尊重し、互いに協働・協力できる人多様な他者と協働して主体的に地域社会に関わる人

生徒一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

5 特別支援教育の推進・ユニバーサルデザインに配慮した学校づくり

- 個々の障がいの状況や教育的ニーズに応じた合理的配慮の提供に取り組むとともに、多様な学びの場として、通常の学級、通級による指導、特別支援学級それぞれの充実を図る

生徒による自治的な活動の推進

6 生徒の自治的活動の推進

- 生徒会を中心により良い学校生活づくりを進める
- 学級活動におけるリーダー育成を進める

小中連携の推進

7 小中連携の推進

- ユニバーサルデザインに基づいた共通項目を設定する (教職員の連携)
- 児童生徒主体による共通目標を設定し、実行する (児童生徒の連携)
- 授業交流・授業研究会の交流を進める

教職員の働き方改革の推進

8 教職員の勤務の適正化・学校業務の合理化・効率化

- (1) 業務管理を工夫改善する。
 - 定時退勤日 (週1日)と自己啓発デー (週1日)
 - 部活動の活性化、ノ一部活動デーの実施
- (2) 組織的に超過勤務の縮減を図る。
 - 集中会議日等の設定
- (3) 会議の効率化による事務処理時間の確保
 - 計画的な会議運営 (職員会、学年会、分掌会等)
- (4) 学校行事の見直し
- (5) 共有フォルダの整理